

KUMAMOTO

SINCE 1939

2025-2026年度 RIのテーマ

Unite for Good

2025-26年度RI会長
フランチェスコ・アレツツォ
8月 会員増強・新クラブ結成
推進月間

岩本橋


 国際ロータリー第2720地区 登録番号5018
 Rotary  熊本ロータリークラブ週報

No. 7

令和7年8月15日

■例会日:毎週金曜日 12:30~13:30

■例会場:熊本市中央区城東町 熊本ホテルキャッスル TEL 326-3311

■創立:昭和14年3月25日/承認:昭和14年4月20日

■事務所:熊本市中央区城東町 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521

■2025~2026年会長:立石 和裕

熊本RCホームページアドレス

<https://kumamoto-rc.jp/>

点鐘 (開会)

立石 和裕 会長

司会進行 片桐 英夫 幹事

国歌斉唱

今日の歌唱 「海ゆかば」

小野 郁子 ソングリーダー

来訪者紹介

卓話 会員増強拡大部門部門長

奥村 誠基氏 (熊本西南RC)

同行者 会員増強拡大委員長

田崎 雅義氏 (熊本西南RC)

会長の時間

立石 和裕 会長



やましき沈黙

終戦記念日の卓話は、2009年にNHKスペシャルで初回放送され昨年再放送された「日本海軍400時間の証言」から「やましき沈黙」についてお話いたします。


 NHKスペシャル日本海軍
400時間の証言
DVD-BOX

この番組は、3回に分けて放送されており、第1回は「開戦“海軍あって国家なし”」、第2回は「特攻“やましき沈黙”」、第3回は「戦犯裁判“第二の戦争”」でした。

今回お話しさせて頂くのは、第2回「特攻“やましき沈黙”」についてです。

NHKスペシャル「日本海軍400時間の証言」は、当時、海軍

の中核、軍令部のメンバーが1980年から12年間にわたり行ってきた反省会の録音テープ、400時間におよぶ記録をもとに作成された番組でした。

400時間におよぶ反省会の録音テープは、もともと、非公開を前提に、当時のいきさつをよく知る当事者の旧日本海軍のエリート幹部たちがお互いに日中戦争から戦後処理までをふりかえりながら、「なぜあの戦争を引き起こしてしまったのだろうか?」、「なぜ止められなかったのだろうか?」を探る赤裸々な証言記録といえます。

第2回は、人の体を兵器代わりにして体当たりする“特攻作戦”がテーマでした。多くの若い命が犠牲となったこの作戦は、どのように立案されて命令されたのか、これまで現場将兵の熱意から始まったとだけ伝えられてきましたが、それが真実なのか探っていきます。

テープの中では、現場で実際に特攻隊員を送り出した元現場司令官が、作戦を担った軍令部の元幹部に対し、特攻を早くから計画していたのに関与を認めてこなかったのは何故か追及していきますが、なかなか確信的な証言は出て来ません。しかし、回を追うと海軍反省会のテープは、「神風特別攻撃隊」の一年以上前から『軍令部』が現場の熱意とは別に、組織的に計画、特攻兵器を作り続けてきたことが赤裸々に語られます。さらに『軍令部』の元参謀は「特攻」はあってはならない作戦と自覚しながらも、その計画を推進してきたことを証言しています。

戦争の大義を本当に問うことなく、なし崩し的に戦争に突き進んでいってしまったことや無謀な作戦を止められなかった根本的な原因は何だったのか。ある幹部は、自分の本意でない方向に流されていった海軍の体質を「やましき沈黙」と指摘していました。おかしいことは多くの人がわかっている、その場の空気にもまれてしまい、沈黙してしまうことをこう表現したのです。

集団思考の研究で有名なイェール大学の実験心理学者アーヴィング・ジャニスは、集団で合議を行う場合

活動に参画し、ロータリークラブの輪を広めよう

に不合理あるいは危険な意思決定が容認され実行される現象としてグループシンク（集団浅慮）を提唱しています。3人寄れば文殊の知恵となるとは限らない全く逆の結果を生むこともあると指摘しています。

彼は、集団浅慮に陥りやすい組織の8つの罠を示しています。

グループシンク（集団浅慮）の罠

1. 幻想的な優越感 - 自分たちのグループが他のグループよりも優れていると信じること。
2. 集団の凝集性 - グループ内の結束が強くと、外部の意見を排除する傾向。
3. 自己検閲 - メンバーが異なる意見を表明しないこと。
4. 合意の幻想 - メンバーが全員同意していると誤解すること。
5. 外部の批判の無視 - 外部からの批判や意見を軽視・無視すること。
6. リーダーの影響 - リーダーの意見に従う傾向が強くなること。
7. ストレッサーの存在 - 緊急事態やプレッシャーがグループの判断を歪めること。
8. 情報の不均衡 - 必要な情報がグループ内で共有されないこと。

旧日本海軍の組織は、いくつ当てはまったのでしょうか？ 多くの項目が当てはまっているように思います。

最後にこの番組のプロデューサーは、今を生きる我々にとっても大きな課題ではないか、という問題提起をしていました。沈黙の連鎖が「勢いだけの強弁」や「あやしき詭弁」の暴走を許してしまうことは、どの組織の中でも起きてしまう可能性があるかと指摘しています。

今の世の中を見渡すと世界を覆う価値の分断や自国第一主義の台頭、右傾化の波、戦後レジームを否定しどのような世界を目指しているのか先が読めない世界感、このような時、「やましき沈黙」は許してはならないと強く思います。グループシンクの罠に陥らない組織づくりが求められているのではないのでしょうか。

入会2ヶ月以内会員紹介 **片桐 英夫 幹事**
 新盛 歩会員 (ALSOK(株))
 前田 一美会員 (株)前田産業)
 井崎 一会員 (福岡銀行 熊本営業部)

出席報告

出席委員会

	会員数	出席者数	M.U.	修正出席者数	出席率
7月18日 (確定)	90 (88)	64	13	77	87.50%
8月15日 (本日分)	90 (86)	41			47.67%

6月出席率報告

鈴木 浩二 出席委員長



6月 6日	85.23%
13日	86.21%
20日	79.07%
27日	82.35%
平均	83.22%

前年度平均出席率

2024.7~2025.6 平均 84.81%

出席100%表彰 (7月)

鈴木 浩二 出席委員長



櫻井 貴浩会員 30年	笹原 健嗣会員 29年
三浦 勲会員 18年	添島 義樹会員 8年
鴻池 卓児会員 8年	上田 修司会員 6年
入江 展史会員 4年	長野 真也会員 3年
福田 曜子会員 2年	河部 祐司会員 2年
東村 智司会員 2年	前田 慎会員 2年
小野 哲義会員 1年	

幹事報告

片桐 英夫 幹事

- ・2025-2026年度RIゾーン1A,2&3 第54回ロータリー研究会のご案内
 11月17日(月)~20日(木) パシフィコ横浜において開催
- ・一般社団法人ロータリーの友事務所 「ロータリーの友手引書」

◎例会変更

・熊本北RC 8月21日(木) 18:30~の例会はガバナー補佐訪問例会の為、12:30~熊本ホテルキャッスル例会場にて
※サイン受付は致しません。

委員会報告

親睦活動委員会 塘林 敬規 親睦活動副委員長



第1回立石会長杯ゴルフコンペ開催について
10月4日(土) 集合時間9:30
スタート時間10:00~ (インコース)
熊本空港カントリークラブ

部門長 熊本西南RCの奥村誠基様のご来訪を歓迎してスマイルさせていただきます。奥村会員の職業分類は私と同じ建築資材販売、同業者であり、また弊社のお客様でもあります。奥村社長は私と違って、お若いのにとてもしっかりされていて、地元熊本の建材業界の維持・発展になくてはならない方だと常日頃感じております。本日の卓話「世代を越えて仲間を増やそう」しっかりと拝聴させていただきます。

中尾 浩一会員 先日妻の誕生日にお花をいただきました。妻からのお礼状を添えてスマイルします。



スマイルボックス

小山 太郎 スマイル委員



熊本西南RC 奥村 誠基、田崎 雅義各会員 本日は、出前セミナーにご依頼頂き誠にありがとうございます。少しでも何かお役に立てればと思います。熊本RC様の会員の維持と増強を心よりお祈り申し上げます。

立石 和裕、三浦 勲、片桐 英夫、中山 泰宗各会員 本日の卓話者、会員増強拡大大部門部門長 熊本西南RC 奥村誠基様、同行者 会員増強拡大大委員長 熊本西南RC 田崎雅義様のご来訪を歓迎してスマイルいたします。卓話「世代を越えて仲間を増やそう」を、ロータリーの輪を広げるためにしっかりと拝聴させていただきます。

井原 宏会員 本日の卓話者、ロータリー会員増強拡大大部門部門長 熊本西南RC 奥村誠基様ならびに会員増強拡大大委員長 田崎雅義様のご来訪を歓迎してスマイルします。今月は会員増強月間ということで出前セミナーをお願いしました。「世代を越えて仲間を増やそう」楽しみに拝聴します。

小山 太郎会員 本日の卓話者、会員増強拡大大部門

本日の卓話

卓話者紹介 井原 宏 例会プログラム委員長



「世代を越えて仲間を増やそう」
会員増強拡大大部門部門長
(熊本西南RC) 奥村 誠基氏



閉会 (点鐘)

立石 和裕 会長

次回の卓話

- 8月22日 「我が国の経済・財政の現状と熊本からの挑戦～光輝く日本の未来を熊本から創ろう～」
熊本県企画振興部部長 富永 隼行氏
- 8月29日 第2回クラブ協議会（井上弘太郎ガバナー補佐訪問）
- 9月5日 「移植医療の現状」
公社）熊本県移植医療推進財団 臓器移植コーディネーター 吉田 清美氏

クラブ行事

- 8月29日(金) 親睦会「転チョン会」
18:30~
テラス
- 9月10日(水) 「青少年奉仕・インターアクト・ロー
ターアクト合同委員会」
18:30~
場所未定
- 9月26日(金) 「奉仕プロジェクト・公共イメージ
合同委員会」
18:30~
酒肴フクヤマ
- 9月28日(日) 「第44回熊本市小学生学年別剣道
個人錬成大会」
9:30~
城南総合スポーツセンター
- 10月4日(土) 「熊本RC 第1回立石会長杯ゴル
フコンペ」
集合時間9:30
スタート時間10:00~(インコース)
熊本空港カントリークラブ

市域・地区行事

- 9月13日(土)~14日(日)1泊2日
「2025-26年度高校生RYLA(青
少年指導者養成プログラム)セミ
ナー」
受付9月13日10:00~
開講式10:30~点鐘
日本文理大学湯布院研修所
- 9月20日(土) 「大分Oli Oliロータリークラブ認
証状伝達式並びに祝賀会」
登録受付16:30~
17:00~18:00 認証状伝達式
18:20~20:00 祝賀会
レンブラントホテル大分 2階 二豊
の間
- 9月27日(土)~28日(日)「RLI(ロータリー・リー
ダーシップ研究会)パートI」
1日目27日(土)受付12:30
開会13:00~17:30
大分市コンパルホール
懇親会 開会18:30 中締20:30
アートホテル大分2階 アートホール
- 2日目28日(日)
受付9:00 開会9:30~12:00
大分市コンパルホール

熊本火の国ローターアクトクラブ(予定)

(第2、第4火曜日 19:30~21:00 大江公民館(予定))

8月例会

地区行事

- 9月7日(日) ローターアクト社会奉仕活動「ア
クトの森活動」
9:15 阿蘇体育館駐車場 集合
9:30 開会式・移動
10:00 アクトの森活動
12:30 閉会式・解散
- 10月4日(土)・5日(日)
「国際ロータリー第2720地区ロー
ターアクト第41回地区年次大会」
両日メイン会場 別府市公会堂
懇親会会場 亀の井ホテル 別府
4日(土) 別府市公会堂
受付 12:30~13:00
開会式 13:00~13:30
記念撮影・休憩 13:30~14:00
基調講演 14:00~15:00
サブプログラム 15:00~16:00
チェックイン・会場移動
16:15~17:45
懇親会 18:00~20:00
(RC:亀の井ホテル RAC:ヒット
パレードクラブ)
- 5日(日) 別府市公会堂
受付 9:00~9:30
開式 9:30~9:40
メインプログラム 9:40~11:10
閉会式 11:10~11:40

鎮西高校インターアクトクラブ

熊本学園大学附属高校インターアクトクラブ

地区行事